

2月の乳幼児の健康診査

地域	内容	対象	日	受付時間	場所
一関 花泉	3～4カ月児健診	26年10月1日～17日生まれ	25(※)	12:45～13:00	一関保健センター
		26年10月18日～31日生まれ	26(※)		
	9～10カ月児相談	26年4月1日～13日生まれ	25(※)	8:45～9:00	
		26年4月14日～30日生まれ	26(※)		
	1歳6カ月児健診	25年7月1日～14日生まれ	12(※)	12:45～13:00	
		25年7月15日～31日生まれ	13(※)		
2歳6カ月児歯科健診	24年8月1日～16日生まれ	12(※)	8:45～9:00		
	24年8月17日～31日生まれ	13(※)			
3歳児健診	23年8月1日～15日生まれ	5(※)	12:45～13:00		
	23年8月16日～31日生まれ	6(※)			
大東 東山	3～4カ月児健診	26年10月生まれ	25(※)	13:00～13:15	東山保健センター
	9～10カ月児相談	26年4月生まれ	24(※)	9:00～9:15	大東保健センター
	1歳6カ月児健診	25年7月生まれ	18(※)	13:00～13:15	東山保健センター
	2歳6カ月児歯科健診	24年8月生まれ	24(※)		大東保健センター
	3歳児健診	23年8月生まれ	17(※)		大東保健センター
千厩 室根 川崎 藤沢	3～4カ月児健診	26年10月生まれ	24(※)	12:30～12:40	川崎防災センター
	9～10カ月児相談	26年4月生まれ	17(※)	8:50～9:00	千厩保健センター
	1歳6カ月児健診	25年7月生まれ	19(※)	12:30～12:40	
	2歳6カ月児歯科健診	24年8月生まれ	17(※)	13:00～13:10	
	3歳児健診	23年8月生まれ	18(※)	12:30～12:40	

※該当月に受診できない場合は連絡してください
①健康づくり課(一関保健センター内)または各支所保健福祉課

information

産後のお母さんを支援します!

- 健康づくり課(一関保健センター内)
産後サポーターが自宅に伺い、以下のサービスを行います。
- ◇サービス内容…食事づくり、食事に伴う買物。授乳やもく浴の支援など
- ◇利用できる期間と回数…出産後または退院後1カ月。1回あたり3時間以内。1人10回まで
- ◇利用料…1時間500円

保健所の2月の検査など

- 一関保健所 ☎1415
- 【①骨髄バンクドナー登録と②血液等検査】
- ◇日時…2月10日(※)、24日(※) ※時間は①9:00～9:30 ②11:00～12:00
- ◇場所・参加費…一関保健所・無料
- ◇その他…必ず予約してください。②の検査種類はHIV、肝炎、クラミジアです。HIVは27日(※)17:00～19:00も実施
- 【医師によるこころの健康相談】
- ◇日時・場所…2月5日(※)13:30～15:30・千厩分庁舎
- 【フリースペースひだまり】
- ひきこもりで悩んでいる本人や家族の交流の場です。参加は無料です。
- ◇日時・場所…2月2日(※)、16日(※)13:30～16:00・市勤労青少年ホーム

医療と介護の窓

～みんなで守ろう地域医療～

文・平泉町保健センター所長 千葉幸一

■認知症を正しく理解する

高齢化が進み、認知症の人も増えています。厚生労働省の調査によれば、全国の高齢者のうち7人に1人は認知症で、認知症の前段階を含めると、4人に1人は何らかの認知症状があるとされています。

■認知症を知る

認知症とは「脳や身体の疾患を原因として記憶・判断力などの障害が起こり、普通の社会生活が営めなくなった状態」となる病気です。加齢にともなう「単なるもの忘れ」とは違います。

■認知症のサインとは

次のようなサインに気づいたら、包括支援センター、市役所、各支所の高齢者福祉担当窓口、医療機関に相談しましょう。

- ①直前にしたことや話したことを忘れる
- ②同じことを何度も言ったり、聞いたりする
- ③置き忘れやしまし忘れが増え、いつも探し物をしている
- ④以前よりも怒りっぽくなる
- ⑤身だしなみに気を使わなくなった
- ⑥好きだった趣味などへの興味がなくなる
- ⑦今までできていた家事、計算、運転などでミスが多くなる

■認知症を予防する

認知症の発症には、食事や運動など、生活習慣が大きく影響します。栄養バランスのとれた食事や、適度な運動を心がけることが大切です。何より重要なのは、明るく楽しい生活を送ること。人間の脳は、興味がないと働きません。好きなことを楽しみ、脳を働かせる習慣を持って生き生きと暮らしましょう。

①健康づくり課(一関保健センター内)または各支所保健福祉課

NEWS HOTLINE ▶ホットな話題をラインナップ

ILC国際推進組織の主要メンバーが東北を訪問
精密機器などの搬送ルートを視察

国際リニアコライダー(ILC)計画を推進するリニアコライダー・コラボレーション(LCC)のリン・エバンス代表らは1月13日、一関を訪れ、視察や記者会見を行いました。一行は宮城県気仙沼港を視察し、国内候補地の北上山地まで施設建設に必要な機器などを搬送する経路を実際に確認。エバンス代表は、気仙沼湾にコンテナの陸揚げ施設がない点を指摘し、他の港からの陸揚げも考えていると説明しました。政府への要望については「文科省には、前向きな取り組みを期待している。1～2年は大きな進展が見られないかもしれないが、見守っていくことが大切」と話していました。



威風堂々と消防団員ら1,157人が行進
新年の防災への決意を新たに

一関市消防出初式は1月18日、市総合防災センターなどで行われ、消防団員914人と婦人消防協力隊員243人が27年の防災への決意を新たにしました。市消防団大森忠雄団長を先頭に、威風堂々と大町通りを行進。団員らは表情を引き締め、統監の勝部修市長へ敬礼しました。一関文化センターで行われた式典で、大森団長は「地域の防災活動に取り組み、安全で安心な地域づくりに務めてほしい」と訓示。団員らは、防災活動の中核を担う消防団の使命を再確認しました。中央町の佐々木隆さん(90)は「災害に臨む団員の強い意気込みを感じた」と感激していました。



災害時の活動拠点・防災拠点を担う東山分署が完成
住民らが北消防署東山分署の落成祝う

「一関北消防署東山分署落成式」は12月25日に行われ、関係者や地域住民ら約100人が、災害時の活動拠点と防災拠点を担う新庁舎の落成を祝いました。新庁舎は、旧庁舎の老朽化に伴って昨年6月に着工。鉄筋コンクリート造り2階建てで、延べ床面積は552.6平方メートルです。1階には、多機能兼女性用トイレを新たに設置。2階には、自主防災組織などが活用できる会議室を完備しました。落成式で勝部修市長は「東山分署は、地元住民が安心して安全に生活できるまちづくりに欠かせない防災拠点」と話し、新庁舎の機能を発揮した防災体制の確立に期待を込めました。



家内安全、無病息災などを願い、袋奪い合う
伝統をつなぐ興田神社蘇民祭

大東町鳥海の興田神社に伝わる蘇民祭は1月11日、同神社などで行われました。地元や奥州市の黒石寺蘇民祭保存協会青年部などから11人が参加。深夜、寒さ厳しい中での「裸参り」で幕を開けると、裸男たちが火の粉が舞うやぐらに登り「ジャッソー、ジョヤサ」と力強く声を張り上げました。蘇民袋の争奪戦では、鐘楼から降ろされた蘇民袋に裸男たちが手を伸ばし、小間木と呼ばれる護符の入った麻袋を奪い合いました。初めて参加した千田秀明さん(42)は「無病息災、家内安全、商売繁盛。いい年にしたい」と白い息を弾ませていました。